

相鉄バス、NTTドコモビジネスと 自動運転技術の社会実装推進に関する連携協定を締結 ～自動運転バスの実証実験に取り組みます～

市は、令和8年10月13日（火）に相鉄バス株式会社及びNTTドコモビジネス株式会社と「持続可能な地域交通の実現に向けた自動運転技術の社会実装推進の連携に関する協定」を締結しました。

この協定は、3者が連携し、自動運転技術を活用した持続可能な地域公共交通の実現とともに、運転士不足などの社会課題解決を目指し、市のまちづくりの推進及び地域価値の向上に寄与することを目的に締結したものです。

また、今年度を実施予定の実証実験では、トヨタ自動車株式会社製の次世代モビリティ「e-Palette（イーパレット）」をベースに改造した車両を使用し、自動運転レベル4による自動運転バスの実装を見据えた公道走行を行います。

事業の詳細については、別添の3者共同リリースをご確認ください。



◎この件に関するお問い合わせ

海老名市まちづくり部都市計画課 電話046-235-9676